

## 新年を迎えて



木村修一理事長

21世紀こそ地球環境の修復の時代と期待されましたが、イラク戦争に始まる中東の戦乱は、大規模な殺戮と環境破壊の様相を呈し、私たちの期待は甘かったのかと、裏切られた感を深くしました。

昨年の9月、わたくしはベトナムと日本の国交樹立20周年記念イベントで、「日本とベトナムの栄養環境の現状と問題点」というシンポジウムを主宰したのですが、ベトナムに行くと、戦争が「武器を持たない多くの人間を殺し、地球環境を果てしなく破壊する」ことを、改めて思い出させるのです。ベトナム戦争の当事者であるアメリカがああ戦争の経験を生かすことなく、再び戦争に踏み切ったのは何故なのか？そして、その復興という名のもとに、自衛隊を派遣する日本の政府の姿勢は何なのか？危機感とともに情けなさを感じてしまうこのごろです。

周りを見直せば、相変わらずの原発中心のエネルギー政策で、ヨーロッパの先進国と比べると、自然エネルギー計画の目標のあまりの低さに恥ずかしさを感じます。本気で京都議定書の実行を考えているのだろうか？と危ぶまれます。MELONの運動を阻む力が大きいことを改めて思い知らされます。しかし、私たちの考え方をともにする大勢の仲間がいることも確かです。そう思っているにもかかわらず飲み込まれそうになっている人々が多いのも事実です。様々な運動を展開しているときに感ずる連帯感と共感私たちの活動の大きなエネルギーになっていることは皆さんもしばしば感じていることと思います。

MELONは政策提言のできるようなNGOを目指してきましたが、10年を過ぎてみると、活動にも厚みが出てきて、少なくとも地域における発言力は強くなっていると断言できます。子どもを主体にしたイベント、ベガルタ仙台およびボランティアと連携した仙台スタジアムのごみ減量作戦などに見るように、これまでになかった行動スタイルを創出しながら、今年もがんばろうではありませんか。

第7回 MELON  
みんなでおさがり市  
記念植樹 2003.4.5

2003年度の活動から



10周年記念フォーラム「山、里、海、空、子ども」  
2003.9.6

仙台スタジアムごみ調査  
警備員さんも分別に協力！



### <Index>

- P1. ご挨拶～新年を迎えて
- P2-3. ● MELON 2004年度事業計画 ご意見募集！
- P4. ● MELON 水源保全条例制定に関する取り組み  
☞ かんきょう読み聞かせ
- P5. ● MELON 省エネ博士になるぞ！  
☞ ストップ温暖化センターみやぎ「通信」



- P6. ● MELON みんなでおさがり市  
● 第4回宮城食料サミット
- P7. ☞ 環境コンサート  
☞ あみめ特派員募集  
☞ MELONのあみめ  
「鶯沢小学校での省エネの取り組み」
- P8. ● MELON 仙台スタジアムごみ減量大作戦  
● 新入会員紹介、会員状況、編集後記

